

高山・市民の森 森林教室実施報告書 「リース作り」

- 1 実施日時 平成25年12月8(日) 10時から15時
- 2 場所 静岡市高山市民の森
- 3 参加講師 NPO 森林インストラクターしずおか
担当 越智 大石
アシスタント 青野、井上、内野、小嶋、杉山、高橋、早川、藤田、増田、望月、矢下
- 4 参加者 42人 (大人21人 子供21人)

5 概要

(1) 午前 森林散策

・**森林散策** 前日の天気予報のとおり、寒い朝をむかえました。当初の計画では、16家族57人が参加の予定でしたが、1家族午後からの参加を含めて14家族42人の参加となりました。参加者は暖かい服装をしておりましたが、朝の体操はストレッチに体の温め体操を追加しました。子供の年齢に合わせて、5つの班に分かれて出発しました。秋の終わりの森の様子を観察するほか、リース作りに使える材料探しも一緒に行いました。紅葉もかなり進んでおり、枝打ちされてまっすぐに伸びたスギ・ヒノキの下のコアジサイ・クロモジ等の木々の葉が一面黄色に色づいた高山ならではのすばらしい景色が見られました。また、ミヤマシキミの葉の緑と赤い実が目立っていました。そして冬イチゴの群落に子供達は大喜びでした。リース作りに使う材料も、アジサイのドライフラワー化したもの、ムラサキシキブの紫色の実が残った枝、黄色に変色したコアジサイの葉、赤い実のついたツルリンドウの蔓等、色々めずらしいものがあり、楽しんで集めました。

(2) 午後 リース作りと木の実のお話

・**リース作り** あらかじめ材料は十分に集めました。リースは約50束、木の実はクロマツ、テーダマツ、カラマツ、トウヒ、ツガ、スギ、コウヨウザン、メタセコイア、ヒノキ、オニグルミ、ヤシャブシ、ブナ、ミズナラ、クヌギ、スダジイ、マテバシイ、モミジバフウ、トチノキ、ムクロジ、チャノキ等、生木はクリスマスホーリ、センリョウ、カラスウリ、クロガネモチ、ピラカンサス、マメガキ等を準備しました。製作は木の実にワイヤーをかける「ワイヤリング」方式を主体におこないました。ただし、取付が難しいことも考慮して、ホットボンドによる取付けコーナーを設けて希望者に対応しました。あらかじめ担当よりワイヤリングのやり方を説明してから作業を開始しました。マツボックリとドングリを組合わせたもの、ドライフラワー等を上手く活用したもの、赤い木の実とつやのある緑の葉を組合わせたもの等、お母さん、お父さん、子供達等それぞれが楽しんで作っていました。大小合わせて最終的には約30個の作品をつくりました。

・**木の実のお話** 資料「いろいろな木の実を集めてみよう」をもとに森林鉄道に乗った50個ほどの木の実の解説をしました。また、ドングリとマツボックリの発芽までのしくみの違いを資料の絵をもとに説明しました。参加者は森歩きで新たな発見を、リース作りに大きな楽しみを味わったと思います。



写真1 暖かい服装で森林散策



写真2 林の下の木々は一面黄色



写真3 冬いちごの群落



写真4 みやまきしみの赤い実が目立つ



写真5 好みのリース選び



写真6 いろいろな種類の木の实選び



写真7 森林インストラクターが各テーブル散ってリース作りの指導



写真8 リース作り



写真9 リース作り



写真10 資料（いろいろな木の実を集めてみよう）をもとにした木の実のお話



写真11 自分の作品を持ち寄り皆で写真撮る（作品数：大小合わせて約30）